



国民年金

◆保険料免除の段階が増えます◆

国民年金には、経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合に、申請により保険料の納付が免除される制度があります。

平成18年7月から、より納付しやすい環境とするため、従来からの全額免除及び半額免除に加え、4分の1免除と4分の3免除の新しい段階が加わります。

◆免除は社会保険庁のホームページをご覧ください◆

社会保険庁のホームページから、学生納付特例のページ上で、申請様式を印字（プリントアウト）できるようにになりました。一般免除の申請様式についても間もなく同様に印字できるようになります。

これらの申請書は、郵送でも受け付けますので、市役所（支所）へ直接行くことなく申請の手続きができます。ぜひご利用ください。

◆国民年金保険料の強制徴収を拡大します◆

国（社会保険庁）は、国民年金保険料の負担能力がありながら未納となっている人を対象に、平成15年度から預貯金の差し押さえなどの強制徴収を実施しており、平成18年度以降さらに拡大し強化を図っていくこととしています。

強制徴収の実施は、本人の年金受給権確保、まじめに納付していただいている人との公平性を確保していくことのみならず、公的年金制度への信頼性を高める手段のひとつです。

保険料が未納となっている人は、不要な強制徴収を受けないために、保険料を納付していただくか、諸事情によって納入が困難な場合は、最寄りの社会保険事務所へご相談していただくことが必要です。

保健センター ☎ 0956-72-4747

日本脳炎予防接種

日本脳炎予防接種は、毎年5月～6月に実施していましたが、昨年、国からの通知を受け、新しいワクチンが開発されるまで接種を積極的に勧めることを差し控えるようにしています。

なお、日本脳炎予防接種による副反応が発生する危険性があることを十分理解した上で、蚊に刺されやすい場合等、保護者の判断で接種することができますので、下記までご相談ください。

【日本脳炎接種対象者】

- 3歳以上7歳6か月未満（初年度1から4週間隔で2回接種し、翌年度追加接種として1回接種）
- 小学4年生と昨年度未接種の小学5年生（1回）

●問合せ先

松浦市保健センター ☎ 0956-72-4747
福島保健センター ☎ 0955-41-3005
鷹島支所 ☎ 0955-48-3111

6月4日～10日は歯の衛生週間です

皆さんは、むし歯予防と歯周病予防はできていますか？かかりつけの歯科で定期検診を受けていますか？むし歯を予防するためには、子どもの頃からの食習慣と歯みがきが大切です。以下のことを心がけましょう。

- ① バランスよく何でも食べ、しっかりよく噛んで食べましょう。
- ② 食後の歯みがきで、口の中をいつも清潔にしておきましょう。
- ③ 菓子類や清涼飲料水などの糖分を摂りすぎないようにしましょう。

大人の歯が抜ける最大の原因は歯周病です。特に50歳以降に抜けていく割合が高くなっていきます。失ってから歯の大切さに気づくのではなく、早い時期から歯を大切にしていけることが歯の喪失防止につながります。

歯周病予防のために以下のことを心がけましょう。

- ① 食べた歯をみがきましょう。また、磨き残しが残らないよう、デンタルフロスや歯間ブラシを使って丁寧にブラッシングすることが大切です。
- ② 糖分を控えましょう。
- ③ 栄養バランスのよい食事を心がけましょう。
- ④ ストレスをためこまないようにしましょう。
- ⑤ たばこは控えましょう。
- ⑥ 歯科医で定期検診を受け、歯石も除去してもらいましょう。

消防だより

松浦地区消防本部
☎ 0956-72-1211



AEDを使った 応急手当講習会を開催します

AEDとは、「自動体外式除細動器」の略語で、除細動（電気ショック）ができる機器のことです。一般の人を対象とした心肺蘇生法とAEDの使用方法を取得してもらうため、講習会を開催します。あなたの家族や周りの人の救命のため応急処置の講習会を受けてみませんか。

- 日時 6月18日、25日（日）午後1時～4時
- 場所 市役所市民ホール
- 対象者 中学生以上の人
- 定員 一日30人以内
- 申込方法 申込書を提出（電話申込も可）
※筆記用具を持参してください。
- 問合せ先 消防課警防係
※地域や職場でAEDを使った応急手当講習を受けたい人は、5人以上であれば指導に伺います。

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市に金一封
- 岡 久恵様（愛知県大治町）
- 内田 正己様（岡山県総社市）
- 青島小中学校へ絵画
- 村辺 勝様（星・青島）
- 香典返し・忌明・寄付
- 田代小学校へ金一封
- 赤石 光政様（御・郭公尾）
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 朝永 洋子様（志・長野）
- 米男様
- 大串アヤ子様（福・鍋串）
- 鈴木 満徳様（福・福崎）
- 鈴田 正義様
- 志水 好春様（福・播磨釜）
- 志水 初太郎様
- 福島支所
- 川原 愛子様（今・恵比須町）
- 千葉 フサエ様（今・北東1）
- 渡口 スミエ様（今・木場）
- 坂本 實様（今・仏坂）
- 田中 一郎様（今・滑栄）
- 松本美喜子様（志・住吉通）
- 前田 ミエ様（志・白浜）
- 松浦地区社会福祉協議会へ金一封
- 田中 千寿嘉様
- 坂本 作市様
- 渡口 スミエ様（今・木場）
- 文雄様
- 千葉 フサエ様（今・北東1）
- 川原 愛子様（今・恵比須町）
- 大石 嘉津見様（鷹・里）
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 石川 由子様（志・西山）
- 清三郎様
- 大石 純彦様（志・稗木場）
- 勝子様
- 板木 道雄様（志・里1）
- 廣島ツギ様
- 松本美喜子様（志・住吉通）
- 太市郎様
- 前田 ミエ様（志・白浜）
- 忠夫様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 田中 一郎様（今・滑栄）
- 千寿嘉様
- 坂本 實様（今・仏坂）
- 渡口 スミエ様（今・木場）
- 文雄様
- 千葉 フサエ様（今・北東1）
- 川原 愛子様（今・恵比須町）

戸籍だより

4月19日～5月19日（敬称略）

ごめい福を お祈りいたします

山村 志水
博康（86歳） 調・江口2

松園 翔太（紀光） 福・福崎
前田 陸（祐輝） 今・木場
石田 啓介（直樹） 志・白浜団地
吉野 寛斗（寛二） 調・七区ノ二
黒田 勇紀（雄三） 御・前田
久田 昂（幸作） 志・田ノ平
久家 絢（健一） 調・雇進
大石 憲政（高弘） 鷹・阿翁
（デービット） 志・元町

内野 波輝（明光） 御・雇進
倉持 心々（夕季也） 福・福崎
森山 美咲（哲司） 志・長野
山口 秀翔（浩正） 星・星鹿
前村 環奈（誠） 志・下高野
ホールマン 妃菜子（ポーリン）

お誕生 おめでとう

（内は親の名前）
吉井 一途 今・仏坂
（青嶋） ゆかり 星・青島
高石 猛 御・札場
（丸岡） 温子 宗像市
久保川 司 調・江口1
（神田） 絵美 御・小船

ご結婚 おめでとう

今村 幸夫（71歳） 調・前浜
飯塚 敏郎（77歳） 御・池田上
田中 多鶴（86歳） 志・蛭子崎東
前田 スミ（87歳） 星・川原辺田
松本太市郎（74歳） 志・住吉通
今木九十九（78歳） 調・上免
野中ヨシ子（89歳） 調・江口3
谷川キンエ（87歳） 今・恵比須町
長谷 定男（78歳） 御・青山荘
大串 米男（73歳） 福・いろは島荘
江島 敏明（77歳） 今・北東3
山口アサ子（79歳） 志・三栄
森 幾太郎（86歳） 鷹・阿翁
西 弘子（68歳） 志・上高野
津崎 利幸（77歳） 星・大石
岩永 絹枝（76歳） 鷹・殿ノ浦
月森 勝士（66歳） 調・江口1
松田 安定（71歳） 御・中野
小松 千秋（57歳） 星・北久保
福本 クラ（87歳） 福・鍋串
毛利 エキ（87歳） 今・福徳
森田 俊雄（78歳） 鷹・阿翁浦
立石 義治（45歳） 御・泉
武本 彰（60歳） 調・江口1
松島 史明（53歳） 御・中野
津田 茂（87歳） 今・滑栄
田中ウメノ（95歳） 志・栢ノ木
里森 茂男（78歳） 御・小船
石田 壽子（88歳） 御・大崎下
宮田 學（75歳） 福・土谷

行政区（施設名）の前は、各町名の一字を表記
（例）志佐町○○の行政区の場合 志・○○



市報 まつうら 6月号

No. 6

平成18年6月1日発行

松浦への
思いを語る

リレーエッセー⑤

まさお
宮崎 政夫さん
(鷹島・阿翁浦、33)



長女の美光ちゃんと一緒に

○職業・仕事内容

鷹島町阿翁浦港にある宮崎旅館の3代目です。収容客数20人ほどの小さな旅館ですが、妻と共に二人三脚で頑張っています。

○松浦市の好きな場所・特長

海の青と山の緑が織りなす素晴らしい眺めは、どこをとってもお気に入り。の場所と言えます。自然により近く人との触れ合いも多く、子どもを安心して遊ばせる事ができる環境はとてもありがたいです。

○筆者が現在頑張っていること・アピールポイント

数年後は本土と鷹島を結ぶ大橋が完成します。完成後は、人の往来は確実に増えるでしょう。今後は、営業形態を変えなければならぬか、と思いい、昨年ホームページを開設しました。また、旅館で松浦市の特産品を使った料理も多く取り入れるようにしています。観光業に携わる者として、今後少しでも多く松浦市に貢献できればと思います。

次回は…

宮崎さんから、宮田孝輝さん(御厨・池田)にバトンタッチ!

人口

平成18年5月1日現在

人口	27,519
	(-39)
男	13,112
	(-20)
女	14,407
	(-19)
世帯数	10,297
	(28)

編集室から

今回、土谷棚田を後世に伝えるために活動する土谷地区の取り組みを紹介しました。和の家も土谷棚田で米を作っています。取材を進める中で後継者不足の話や耳にするたびに、自身自身に問いかけられているような感じを受けました。

また、5月7日に行われた土谷棚田の火祭りが、翌朝の全国ニュースで報道され、とても驚きました。和は、例年はスタンプとして、今年は取材も兼ねて参加しました。一度でいいから、観客としてゆっくり見たいなあ…。

(和)

福岡まで1時間！ 西九州自動車道 早期完成



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行／松浦市役所企画振興課
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地 ☎0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは…47-3011 鷹島町からは…48-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp> Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷